

I

メニューに沿って処理を進めるだけの簡単申告を実現

C

S

電

子

申

告

シ

ス

テ

ム

II

The screenshot displays two windows of the 'ICS' software:

- Top Window (Search Results):** Shows a grid of search results with columns: '登録番号' (Registration Number), '登録者名' (Registrant Name), '申告用紙' (Declaration Form), '登録日時' (Registration Date/Time), and '完了報告' (Completion Report). One row is highlighted in yellow.
- Bottom Window (Record View):** Provides a detailed view of the selected record. It includes sections for '登録者情報' (Registration Information), '登録申請書' (Registration Application Form), and '登録申請書' (Registration Application Form) with various input fields and dropdown menus. Buttons at the bottom include 'メッセージボックス', '各種登録操作', 'メッセージボックス', and '各種登録操作'.

ICS電子申告システムII

The screenshot shows a software interface for managing electronic declarations. It includes a header bar with menu items like 'F2 ファイル' (File), 'F3 エクスポート' (Export), 'F4 プリント' (Print), 'F5 新規' (New), 'F6 説明書作成' (Declaration Creation), 'F7 管理者' (Administrator), 'F8 伝票登録' (Register), 'F9 指定状況' (指定状況), 'F10 既存データ' (Existing Data), 'F11 登録情報' (Registration Information), 'F12 既存登録' (Existing Registration), 'Ins' (Insert), 'Def' (Delete), 'Home' (Home), 'End' (End), and '退出' (Exit). Below the menu is a toolbar with icons for '新規登録' (New Registration), '既存登録' (Existing Registration), '登録情報' (Registration Information), and '登録情報追加' (Add Registration Information). The main area has sections for '業務処理状況' (Business Processing Status) and 'フリーワード検索' (Free Text Search). A table lists declarations with columns for '顧問先名' (Client Name), '内容' (Content), '処理' (Processing), '書類作成' (Document Creation), '税務代理' (Tax Agent), '税務相談' (Tax Consultation), '付随業務' (Supplementary Business), '担当者' (Handler), '税理士' (Tax Lawyer), '本支店' (Main Branch), '記号' (Symbol), and '提出先' (Submission Destination). The table includes entries for various clients like ICS産業株式会社, 日本商事株式会社, and 日本エステート株式会社.

レイヤー

税理士業務処理簿・進捗管理と連動して 電子申告の状況をいつでも確認できます

電子申告システムIIで申告データを送信すると、税理士業務処理簿・進捗管理に情報が連動し、eマークが表示されますので申告状況が一目で確認できます。その情報から税理士業務処理簿の作成も簡単に行え、また、電子申告システムIIで申告を行った顧問先様の電子申告済情報は、別表1-1などの申告書形式で印刷することも可能です。

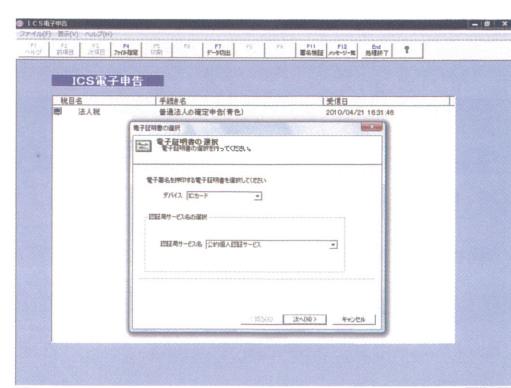
The screenshot shows a detailed declaration form and its summary. The declaration form includes fields for '電子申告済' (Declaration Completed), '申告済み' (Completed), '申告済' (Completed), and '提出先' (Submission Destination). The summary form is titled '電子申告済' and contains fields for '平成24年9月25日' (September 25, 2012), '平成24年9月28日' (September 28, 2012), '税理士' (Tax Lawyer), '本支店' (Main Branch), and '記号' (Symbol). The summary also includes a large table for '事業年度分の確定申告書' (Annual Income Tax Return) with columns for '年月日' (Year Month Day) and '確定申告書' (Annual Income Tax Return).

ICS電子署名クライアントシステムを無償配布

顧問先様で電子署名や申告データの確認を行う場合のために、顧問先様専用のICS電子署名クライアントシステムを無償で配布しています。顧問先様にICS電子署名クライアントシステムがあれば申告データの署名・確認が行え、また、電子納税の納付作業にも対応しています。

電子署名クライアントシステムの特長

- 会計事務所で作成された電子申告データの内容を確認可能
- 電子申告データに対して顧問先様で電子署名が可能
- 電子申告後のメッセージボックスの確認が可能
- 電子納税時の納付作業に対応(メッセージボックスより処理が可能)



メニューに沿って処理を進めるだけで電子申告が完了

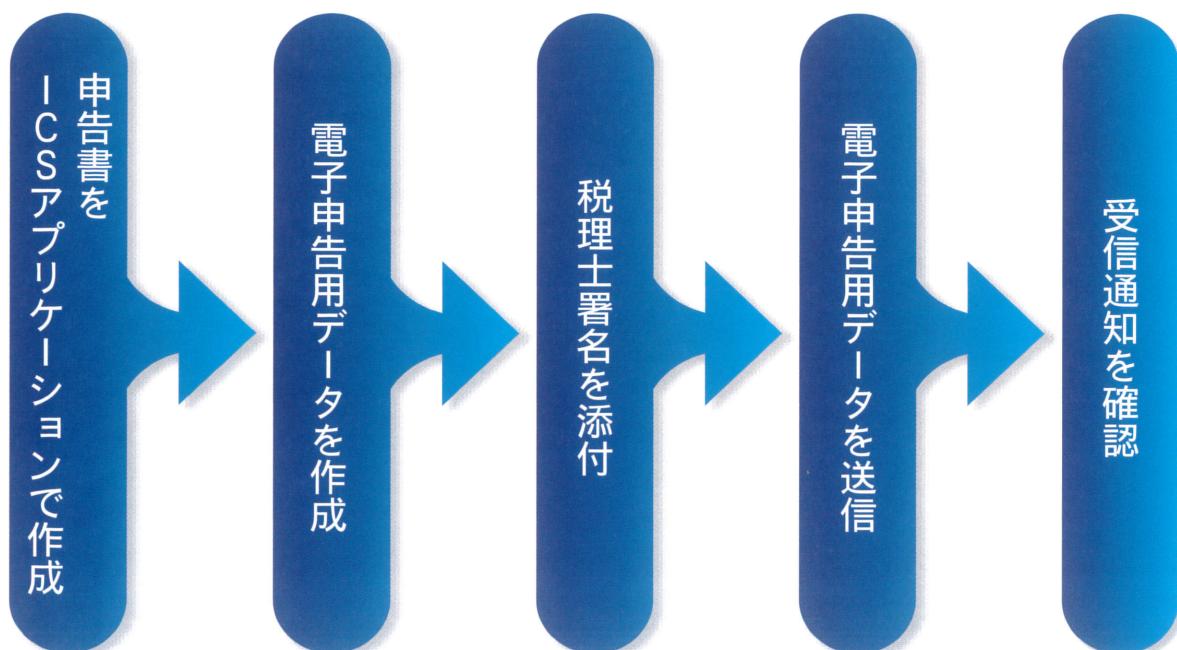
ICS電子申告システムⅡは、今まで培った電子申告システムのノウハウを基に、視認性、操作性および申告データの管理などを大幅に改良し、顧問先様の開始届出書の代理送信から各税目の電子申告、電子申請・届出、電子納税など幅広い処理に対応し、国税・地方税の電子申告データの作成から送信結果の確認までの電子申告に係る全ての作業を効率よくワンストップ化し、会計事務所の申告業務に関わる処理を飛躍的に短縮できます。

Atlas財務・税務システムで作成された既存のデータから電子申告データを自動作成でき、データの資産活用を有効にし、業務の効率化をより強力に推進します。

ICS電子申告システムⅡの主な特長

- メニューに沿って処理を進めるだけの作業で申告が完了します
- 過年度の申告データを随時閲覧できます（20年度申告分以降）
- 作成された電子申告データは帳票形式で表示・印刷が行えます
- 各マスターの登録情報が共有でき作業効率がさらに向上します
- 顧問先様の電子申告処理の進捗状況が一目でわかります
- 電子申告データの一括署名・送信が行え申告時間を大幅に短縮します
- メッセージボックスの内の不要なメッセージを削除できます
- インターネットバンキングはもちろん、ダイレクト納付にも対応しています
- 給与処理dbと連動により、eLTAXに対する提出先の地方公共団体の登録作業が自動で行え、スムーズな電子申告が可能になります

ICS電子申告システムⅡでの処理の流れ



初めての方でも安心。実務に即した充実の機能

メニューに沿って処理を進めるだけの簡単処理

ICSの電子申告システムⅡは、表示されるメッセージに従い、操作を進めていくだけで電子申告が完了します。電子申告データ変換終了後に帳票一覧画面が表示され、配置されたボタンを順番に押下していくだけで簡単に電子申告処理を完了することができ、余分な画面遷移を最小限に抑え、操作性の向上を実現しています。また、電子申告データの作成中に、税務代理権限証書の作成画面を自動的に表示し、税務代理権限証書の付け忘れなどのミスを未然に防止し、確実な電子申告が行えます。



国税・地方税とも一画面で納税者の情報を把握可能

基本情報管理画面では、顧問先様の利用者識別番号や法人税処理などの各マスターとの関連付けが簡単に行え、納税地や代表者氏名・住所といった情報の入力が不要になります。



国税・地方税の申告作業の進捗状況も一目瞭然

進捗状況の確認や一覧表の出力も行え、納税者の情報管理が一段と容易になりました。

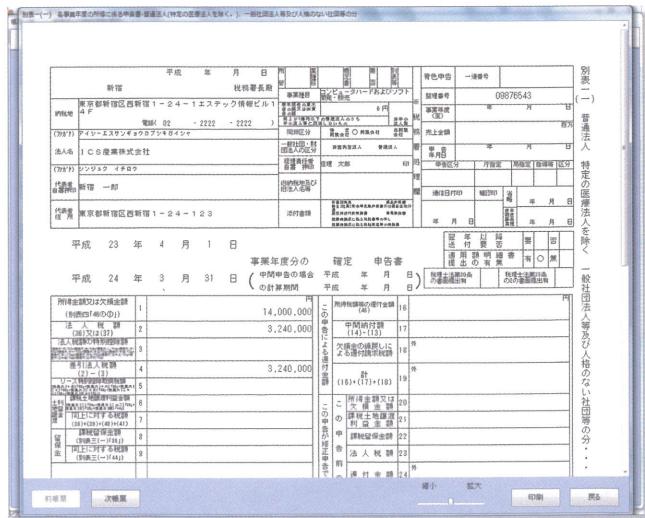


暗証番号の表示や税理士先生の暗証番号を保存

申告データ送信時に暗証番号の入力ミスを防止するため、入力文字を表示したり、税理士先生の暗証番号を保存できます。一度保存すれば、次回送信時から暗証番号の入力をしなくてもログオンすることができます。

送信前の申告データも帳票形式で確認・印刷が可能

国税・地方税ともに送信前の申告データは帳票形式で視認でき、ミスを未然に防止できます。また、印刷することも可能です。



送信前の申告データを一覧で表示し印刷・削除が可能

電子申告で送信される帳票が一覧表示され、必要な帳票の表示・印刷や不要な帳票の削除が簡単に行えます。



繁忙期に威力を発揮!一括署名・一括送信機能

所得税確定申告時期など繁忙期の申告業務に大きな威力を発揮するデータの一括署名や一括送信処理が行え、複数の顧問先様の複数のデータを一括で処理することができます。



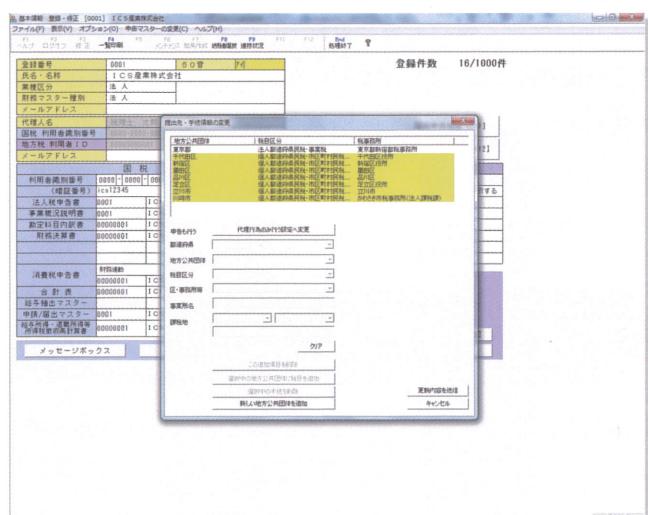
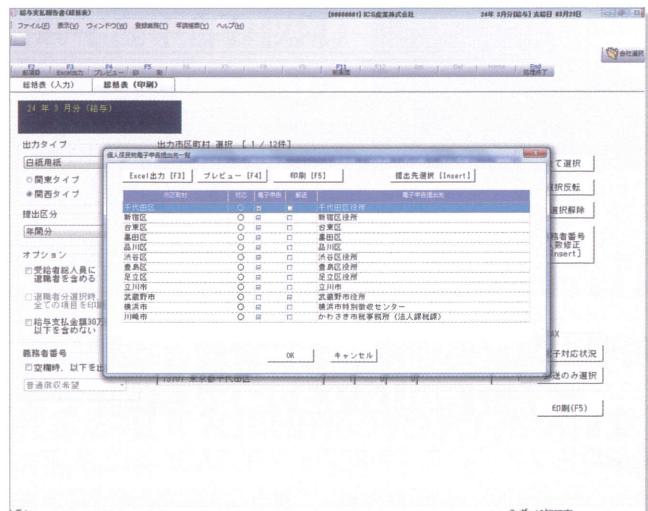
電子申告・納税等開始(変更等)届出書の代理送信に対応

ICS電子申告システムIIでは、代理送信による「電子申告・納税等開始(変更等)届出書」にも対応しており、顧問先様から急な電子申告などの要請があった場合にも、顧問先様の代わりに先生が開始届出書の提出を代行できます。

給与支払報告書の提出も給与処理dbと連動でスムーズ

平成26年1月1日以降に法定調書や給与支払報告書を提出する場合、基準年(その年の前々年)に提出すべきであった支払調書・源泉徴収票等の提出枚数が1,000枚以上である時は、e-Tax・eLTAXを使用して電子申告するか光ディスク等を提出する方法によって行うように改正されました。

電子申告システムIIでは、給与処理dbと連動することにより、面倒なeLTAXへの提出先地方公共団体の登録作業を自動で行えますので、スムーズに電子申告できます。



動作環境

対応 O/S	日本語Microsoft® Windows XP® SP3
	日本語Microsoft® Windows Vista® SP1 以降
	日本語Microsoft® Windows 7® 以降
対象機種	上記 O/S が動作するコンピュータ
メモリ	日本語Microsoft® Windows XP®は1GB以上 日本語Microsoft® Windows Vista®およびWindows 7®は1.5GB以上
ディスプレイ	解像度1,024×768ドット(XGA)以上 表示色 65,000色(16bit)以上
HDD ドライブ	空き容量: 1GB以上
プリンタ	最大用紙サイズA4以上のプリンタ